

【取材のご案内】
第54回「宣伝会議賞」贈賞式
**「水曜日のカンパネラ」ボーカルのコムアイさんが
“国民的”公募広告コンテストのファイナリストを祝福！**
コピーライターやアートディレクターとのトークセッションも
日時:2017年3月10日(金)16:00~19:00 (報道受付 15:30~)
場所:虎ノ門ヒルズフォーラム(虎ノ門ヒルズ森タワー5階)

株式会社宣伝会議（本社:東京都港区 代表取締役:東英弥）は、日本最大規模の公募型広告賞である「第54回宣伝会議賞」の贈賞式を、3月10日（金）16:00~虎ノ門ヒルズフォーラムにて開催いたします。今年の応募総数は40万4273点の応募作品（コピー・CM）。贈賞式当日に開催する最終審査会にてグランプリを含む主要賞11点を決定、表彰します。日本を代表するトップクリエイター100人による、厳正なる審査を経て選ばれた上位作品の中からグランプリが誕生します。

当日は、イメージキャラクターである「水曜日のカンパネラ」のボーカル・コムアイさんからグランプリ受賞者に対し、賞金100万円とお祝いの言葉を贈ります。


■コピーライターやアートディレクターとのトークセッションも

贈賞式の前に開催される特別トークセッションでは、本賞のイメージキャラクターを務めるコムアイさんと、コムアイさん起用のメインビジュアルを制作したコピーライター・谷山雅計さん、アートディレクター・秋山具義さんの3人が、「最近、私が心を突き動かされた言葉」をテーマに語り尽くします。


谷山雅計 氏（谷山広告 コピーライター）

1961年生まれ。主な仕事に資生堂「TSUBAKI」「UNO FOGBAR」、東京ガス「ガス・パツ・チョ!」、新潮文庫「Yonda?」、日本郵便「年賀状」、東洋水産「マルちゃん正麺」、OCEDEL「Firefly Man」、モバゲー、サイボウズなど多数。著書に『広告コピーってこう書くんだった読本』。1987年、TCC 新人賞を受賞。TCC 部門賞、朝日広告賞、新聞協会広告賞、アドフェストグランプリ、カンヌライオンズシルバーなど受賞多数。

秋山具義 氏（デイリーフレッシュ アートディレクター）

1966年秋葉原生まれ。1990年日本大学芸術学部卒業。1999年デイリーフレッシュ設立。広告、パッケージ、装丁、写真集、CDジャケット、キャラクターデザインなどの幅広い分野でアートディレクションを行う。主な仕事に、TOYOTA「もっとよくしよう。」キャンペーン、東洋水産「マルちゃん正麺」広告・パッケージデザインなど。イタリアンバル中目黒「MARTE」のプロデュースも手掛ける。


<「第54回 宣伝会議賞」贈賞式 概要>

- 日時：3月10日（金）16:00~19:00（報道受付 15:30~）
- 会場：虎ノ門ヒルズフォーラム（虎ノ門ヒルズ森タワー5階）
- スケジュール（※予定）：16:00~16:25 特別トークセッション
16:30~17:35 贈賞式
17:45~19:00 懇親パーティー

※カメラの撮影場所は、ムービー、スチールともに先着順にてご案内させていただきます。

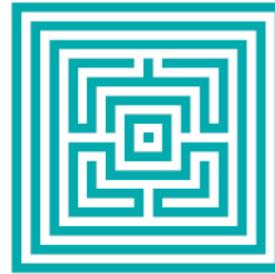


■宣伝会議賞とは

1962年に始まり今年54回目を迎える日本最大規模の広告賞。エスター・キヤノンマーケティングジャパン・サントリー・パナソニック(一部抜粋・協賛企業は下記参照)など、日本を代表する37社の実在する商品や企業を課題として、キャッチフレーズやテレビ・ラジオCM企画のアイデアを募集する“誰でも参加できる”公募型コンテストです。これまで糸井重里氏や林真理子氏といった著名な書き手に加え、広告界を牽引する一流クリエイターを多数輩出。長年に渡り“コピーライターの登竜門”として知られてきました。

また、**今年は応募資格を中学生・高校生に限定した「中高生部門」を新設**。審査員を務めるのは渡辺潤平氏(渡辺潤平社)、阿部広太郎氏(電通)、白岩玄氏(作家)、山本友和氏(電通)。1287点の応募作品の中からグランプリ1点、準グランプリ1点、協賛企業賞3点(各社1点)、審査員特別賞4点が選ばれます。

さらに今回は、**2016年に発生した熊本地震の被災地支援を目的に、応募作品1点につき10円を寄付いたします**。応募総数は40万4273本(一般部門:40万2986点、中高生部門:1287点)となり、**寄付総額は404万2730円**となりました。



宣伝会議賞ロゴマークを刷新。東京2020大会エンブレム作者の野老朝雄氏が制作しました。



【昨年の様子】

昨年のグランプリ受賞者は、なんとお笑い芸人の方。人力舎所属「ザ・フライ」の今野和人さん。

【募集内容】

協賛企業から出題される、商品・サービス・企業広告などの広告課題に対して、キャッチフレーズもしくはCM企画の作品を募集します。

【総応募数】40万2986点(募集期間:2016年9月1日~2016年11月11日)

【URL】公式サイト: award.sendenkaigi.com/

【課題企業】37社(※うち1社主催者特別課題・以下50音順)

アサヒグループ食品(アマノフーズ) / アットホーム / エスター / エフステージ / キッコーマン / キヤノンマーケティングジャパン / 牛乳石鹼共進社 / 霧島酒造 / クレディセゾン / サントリー / セゾン自動車火災保険 / セメダイン / 高松建設 / ChatWork / ディーエムソリューションズ / テンピュール・シーリー・ジャパン / トップラン・フォームズ / トヨタマーケティングジャパン / ニチバン / 日清オイリオグループ / 日本レジストリサービス(JPRS) / パナソニック / ピカ コーポレーション / VSN / FIXER / 福島工業 / フジテレビジョン / 富士紡ホールディングス / 北陸電力 / マスメディアン / まめプラス推進委員会 / ミットヨ / メディプラス / ヤフー / Yogi bo Japan / よしもとクリエイティブ・エージェンシー / 宣伝会議賞実行委員会

【贈賞関係】

TOTO・ウォシュレットの「おしりだって、洗ってほしい。」というコピーを手掛けた仲畑貴志氏や、ソフトバンク「白戸家」のCMを手掛ける澤本嘉光氏(電通)など日本を代表するトップクリエイター100人が審査員を務めます。

グランプリ(1点): 賞状・賞杯・賞金100万円、

コピーゴールド(1点): 賞状・賞杯・賞金30万円、

CMゴールド(1点): 賞状・賞杯・賞金30万円、**真木準賞(1点)**: 賞状・賞杯・賞金30万円、

シルバー(7点): 賞状・賞金5万円、**協賛企業賞(各社1点、計37点)**: 賞状・賞金3万円



FAX 返信用紙

株式会社 宣伝会議 「第54回宣伝会議賞」事務局 行

FAX: 03-3475-3075
「第54回 宣伝会議賞」贈賞式
開催日時: 2017年3月10日(金)16:00~19:00
場所: 虎ノ門ヒルズフォーラム(虎ノ門ヒルズ 森タワー5階)

※最終審査会 14時00分~15時00分

※受賞パーティー 17時45分~19時00分

ご多忙の折、大変恐縮ですが、下記にご記入の上、
 FAXにて3月3日(金)17時までにご返信くださいますようお願いいたします。

 出席

 欠席

貴社名	
貴媒体(番組)名	
ご所属名	
ご担当者名/人数	合計()名
スチール/ENG	無 ・ 有 [スチール () 台 ・ ENG () 台]
ご連絡先	TEL : _____ 当日のご連絡先 : _____

ご要望 (当日の囲み取材、 事後取材の希望等)	
-------------------------------	--

※カメラの撮影場所は、ムービー、スチールともに先着順にてご案内させていただきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社宣伝会議「宣伝会議賞」事務局 広報担当：赤井、中島

 電話：03-3475-7672 メール：skat@sendenkaigi.co.jp